

**香川県内公共図書館連携企画「#つながる図書館～秋の夜長に読みたい本～」**  
**各図書館の推薦図書リスト**

図書館名	推薦図書			
	タイトル	著者	タイトル	著者
香川県立図書館	東京バンドワゴン	小路幸也	かばんうりのガラゴ	島田ゆか
	東京の下町にある老舗古書店「東京バンドワゴン」には、本に関わる事件が無い込む。解決するのは、経営する堀田家の個性的な家族と知人たち。20年近く続くシリーズで、大きな座卓を囲んで会話が弾む、にぎやかな朝ごはん風景は圧巻。登場人物たちの成長も楽しみな、心温まる大家族の物語をどうぞ。		旅するかばん屋のガラゴ。お客さんたちはユニークな面々で、変わったかばんを求めます。お客さんが満足するかばんをさっと取り出すガラゴにも驚きますが、よく見てほしいのは背景に細かく描きこまれた他の登場人物たち。ページをめくり返して、小さな彼らの物語を読み取ると、何度でも楽しめる絵本です。	
高松市中央図書館	姑獲鳥の夏	京極夏彦	みんなで世界を変える！小さな革命のすすめ	佐久間裕美子
	1994年から現在まで続く、京極夏彦の代表作である百鬼夜行シリーズ、その第1作です。戦後しばらくの日本を舞台として、とある病院の娘にまつわる奇怪な噂を皮切りに、悍ましくも悲しい事件が詳細らかになっていきます。“レンガ本”と称される分厚い本ですが、長い秋の夜、一機に読破してみたいかでしょう。		日本では個人の尊厳や権利が憲法により守られていますが、人が暮らしていく中でさまざまな問題があります。この本は著者自身の経験をもとに、よりよい社会を実現するために何が出来るか考えて行動していこうと呼びかけています。自分にはなにが出来るか考えてみませんか。小学校高学年から大人まで。	
高松市夢みらい図書館	本を読めなくなった人のための読書論	若松英輔	世界にたったひとつ君の命のこと～未来に生きる君たちへ～	奥本大三郎
	「知識を増やすためではなく、人生を深いところで導き、励ます言葉と出会うためにする読書。」多読・乱読をすすめる人もいますが、食べ物と同じ様に体の内側から必要とする量を自らの「経験」として得ることが大切で、その方法について、作者の経験とあわせて、提案しています。		「生物の定義のひとつは、危険を避け体の損傷をふせいで生きようとする努力する性向を持っていること」「人間には生きる権利があります。しかし、自殺する権利はないのです。」日本のフェアブルとよばれる作者が、機械と生物、人間とその他の生物の違いに触れ、「命の大切さ」について、語りかけています。	
高松市牟礼図書館	利休にたずねよ	山本兼一	せんそうがおわるまで、あと2分	ジャック・ゴールドスティン
	千利休と秀吉の確執。利休を導く秘めたる想い。時間を逆行させて描くことで様々な人物描写を際立たせています。程よい緊張感を楽しみながら秋の夜長に“お茶”と一緒に楽しみたい1冊です。		カナダで生まれたとても仲良しの二人、ジムとジュールは第一次世界大戦に参戦することに…。しかし二人の運命はたった2分で大きく分かれてしまいます。シンプルな絵だからこそ、戦争の愚かしさ悲しさ、そして平和の尊さについて深く考えさせられる1冊です。	
高松市香川図書館	彼らは世界にはなればなれに立っている	太田愛	神様のカルテ	夏川草介
	どこにでもある平凡な町が、悪意の波にのまれ崩壊していく様を、4人の語り手を通して描いた1冊。ファンタジーの体制をとっているが、現代にも通じる問題をテーマとしている。明るい内容ではないが、登場人物の心情や町の風景が、美しい筆致で描かれている。秋の夜長にじっくりと向き合いたい。		本書の主人公、栗原一止は信州の病院に勤務する一風変わった本好きの内科医である。地域医療の厳しい現実を描く一方、個性豊かな登場人物たちがとても魅力的なシリーズ。現在、番外編を含めて5冊発刊されており、通して読むことで主人公の成長と共に長野県の壮大な自然と季節の移り変わりを楽しめる。	
高松市国分寺図書館	小箱	小川洋子	正体	染井為人
	使われなくなった幼稚園で暮らす私は、病院から届く手紙の解説を日課にしている。講堂では、ガラス箱の中で死んだ子供たちが未来を育てており、親たちは遺髪や遺骨で耳たぶを飾り、西風の吹く丘で音楽会を催す。静かな町で透明感のある文章とともに、安らかな死に向き合わせてくれる一冊です。		死刑囚の逃亡劇を描いた物語。逃亡先で様々な人と出会い、心優しい死刑囚に助けられます。後に、彼が死刑囚であることを知っても、皆、口を揃えて「彼がそんなことをするはずがない。」と言います。果たして、彼の正体と事件の真相は？切なくて、涙が止まりません。	

図書館名	推薦図書			
	タイトル	著者	タイトル	著者
丸亀市立中央図書館	マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ	古内一絵	ざ・ちえんじ！	氷室冴子
	商店街の裏路地にひっそりと開店する夜食カフェ「マカン・マラン」には、心にわだかまりを抱えた人が導かれるように訪れます。カフェの店主で派手なドラッグクイーン シャールの手によって生み出される料理はどれもじんわりほっこりと優しく、きっと貴方の心の不安も溶かしてくれるはずです。		「光る君へ」もクライマックス。秋の夜長に源氏物語を読む？いえいえもっとお手軽に平安時代を楽しみませんか。平安時代を舞台に、活発な男子として育った姉（綺羅君）、おしとやかで美しい女子として育てられた弟（綺羅姫）。二人は性別を隠したまま出仕、入内、結婚！？する羽目に！	
丸亀市立綾歌図書館	向日葵を手折る	彩坂美月	つきのよるはさわがしい	おのかつこ
	秋の夜長に読みたい本でお勧めは「向日葵を手折る」です。小学六年の高橋みのは父を亡くし、山形の山間に引っ越します。彼女がそこで遭遇する事件や出来事を通して成長していく過程が丁寧に描かれています。ノスタルジックとミステリーの共存で後まで読者を惹きつける作品です。		ひとりぼっちのふくろうと、とべないこうもりは出会ってすぐに仲良くなりました。お互いのことを話すうちに、好きな相手がいることが分かります。はたして、好きな相手とは。ちょっぴりさみしいけれど、心温まる作品です。この秋の夜に、森の中にいるような世界観を味わってみてください。	
丸亀市立飯山図書館	わたしが少女型ロボットだったころ	石川宏千花	神様の裏の顔	藤崎翔
	ある日、突然、思い出してしまった。わたしは、少女型ロボットだったのだ。思考停止に誤作動、人間のふりをするのがつらい。プログラムに問題が起きてるみたいだ。わたしに必要なのは、修正してくれるエンジニア。病院じゃなくて…？わたしの形を理解するちょっと長めの物語。		故人を慕い、敬い、涙にむせびながら冥福を祈る人々。を描いたミステリー。故人を神様のように敬愛する人々で齋場はいっぱい。それぞれの視点で故人を偲ぶ物語…の、わけないでしょ。誰も彼もうさんくさい？誰も彼も繋がっていく？何だこれ？脳が七転八倒のちスッキリ！の物語	
坂出市立大橋記念図書館	わたしを離さないで	カズオ・イングロ	ネコヅメのよる	町田尚子
	主人公キャシーから訥々と語られる、どこか奇妙でもやがかったような青春の日々。読み進めていくにつれ、彼女らを取り巻いている悲痛な事実が立ち現れていきます。深まっていく秋の夜に、じっくりと感情を揺さぶられるような読書体験を求めるひとへおすすめしたい1冊です。		緻密な描き込みが魅力的な町田尚子さんの絵本は、猫好きにはたまらない「猫あるある」描写が満載。本作では、月の満ち欠けが誘う秘密の集いを垣間見ることができます。ひとたびページをめくれば、町田さんならではの世界観に引き込まれていくことでしょう。あなたの近くにいる猫たちも…？	
善通寺市立図書館	世界で一番美しい「もの」のしくみ図鑑	セオドア・グレイ	考えると楽しい地図	今和泉隆行
	日常生活で何気なく使っている時計やカギなどの、通常では目にすることができない「もの」の内部の仕組みを、詳しい解説と豊富な写真で見ることができます。なぜそのような仕組みを思いついたのか。なぜそのような動きをするのか。考えるほど気になってしまい、夜も眠れなくなります。		普段なんとなく見ている地図。その「やくそくごと」や正しい「読み方」を、いろいろなクイズと解説、たのしいコラムで、わかりやすく教えてください。地図上に建物を作る際の考え方も学ぶこともできるので、読み終わった後は自分だけの「理想の町の空想地図」をぜひ作ってみてください。	
観音寺市立中央図書館	居酒屋ぼったくり	秋川滝美	あきにてであったおともだち	亀岡亜希子
	東京下町にひっそりとある居酒屋『ぼったくり』。全国の旨い酒と店主・美音の作る安くて美味しい料理。そして、今時珍しい義理人情があふれています。簡単なおつまみの作り方も掲載されており、秋の夜長にゆったり、まったり、心も身体も癒やされる一冊です。		小さなオコジョのタッチイは、秋の森でハーミーちゃんという女の子に出会いました。「おちばのなかでおちゃかいをしよう！」と準備をする中で、仲良くなっていく2人ですが…。ほろ苦い初恋のお話です。	
観音寺市立大野原図書館	麦本三步の好きなもの	住野よる	THE やんごとなき雑談	中村倫也
	麦本三步は大学図書館司書。彼女はどこにでもあるような日常を過ごしており、大事件に遭遇することもない。(彼女からすれば、「大事件ではないけど、事件には遭ってる!」と言いたいかもしれないが…)クスッと笑ったり、「あ〜、分かる〜」と同調したり、秋の夜長にのんびり読める本です。		人気俳優、中村倫也が自意識を曝け出した、ユーモアたっぷりの初のエッセイ集。モテたくてしょうがないけれど根暗だった高校時代。上京後のありふれた休日。悪戦苦闘した親孝行など、一つ一つのエピソードは派手さはないけれど、持ち前のワードセンスと絵心を存分に発揮した、秋の夜長に楽しい一冊です。	

図書館名	推薦図書			
	タイトル	著者	タイトル	著者
観音寺市立豊浜図書館	ともだち	くすのきしげのり	大家さんと僕	矢部太郎
	隣に引っ越してきた男の子に、思い切って声をかけた女の子。でも、男の子はしらんぷり！ やっと気付いたと思ったら、妙なしぐさをします。二人の出会い、困ったことに…。でも、女の子がお母さんのしぐさを真似ると友達になれました。聴覚障害を理解できる絵本です。巻末には簡単な手話が載っています。		大家さんと矢部さんのゆったりとした掛け合いが、この時期に読むには、ぴったりではないでしょうか。所々クスッと笑える所があるので、そこもまた気分転換になったりしておすすめです。続編と番外編も出ているので、続けて読んでみるのも良いのでは…。存分に発揮した、秋の夜長に楽しい一冊です。	
さぬき市志度図書館	七王国の玉座(く氷と炎の歌)シリーズ	ジョージ・R.R.マーティン	面白くて眠れなくなる植物学	稲垣栄洋
	「アメリカのトールキン」と称されるマーティンの代表作。多くの登場人物の視点で物語は進み、その圧倒的な世界観に引きずりこまれたら抜け出すのが大変なほど。女性の描き方、生き方は他の作品とは一線を画します。大狼(ダイアウルフ)やドラゴンが疾走、滑空するTVシリーズ(ゲーム・オブ・ズローンズ)も必見！		「面白くて眠れなくなる」シリーズの一冊です。植物は当たり前のように私たちのまわりにあります、けっして何気なく生えているわけではありません。私たちが思っているよりもダイナミックです。「植物のダ:ヴィンチ・コード」「植物が動かない理由」「台所の植物学」など植物の謎に迫ります。	
東かがわ市立図書館	猫を処方いたします。	石田祥	十二単衣を着た悪魔	内館牧子
	心の不調を抱えた人がたどりつける不思議な病院では、薬でなく本物の猫が処方されます。気ままな猫の存在にいやされほっこりしつつ、心優しい先生の正体が明かされるにつれ切なくなり、動物を飼うことの重みを感じたりもします。現在3巻まで出ていて秋の夜長を過ごすにはぴったりの作品です。		古典の世界にふれたい方！「もし現代の日雇い派遣の男が源氏物語の世界にトリップしたらー」という異世界ストーリーを楽しんでみませんか？目覚めたら平安のお屋敷、弘徽殿女御と出会いにわか陰陽師に…。現代とのギャップ、悪役女御の魅力など源氏の世界を等身大に味わいつつ、ストーリーにほろり。	
みとよ未来図書館	1日10分のごほうび	赤川次郎	ふたりはしんゆう	アーノルド・ローベル
	日頃、忙しくて読書の時間がとれない方にもオススメの本作。人気作家8名の短編を収録したアンソロジー(※)で一編10分程度で読めます。毎晩一編ずつ楽しむのもよし。一気に読んでしまうのもよし。秋の夜長、読書をしてゆっくりと過ごす10分間のご褒美時間を…。※複数の作家による作品を特定のテーマでまとめた作品集のこと。		『がまくんとかえるくんシリーズ』全4巻が一冊になった本作。しっかり者のかえるくんと元気でやんちゃながまくんはとっても仲よし。ハチャメチャな出来事のおはなしのなかに、がまくんとかえるくんがお互いを大事に思いあう気持ちが詰まっています。毎晩一話ずつ親子で楽しんではいかがでしょうか。	
三豊市詫間町図書館	愛するよりも愛されたい	佐々木良	100かいだてのいえ	岩井俊雄
	『万葉集』と聞けば、古典の授業で習った難しそうな歌集のイメージですが、現代風にアレンジしているので気軽に楽しく読めます。「ワンチャン」や「〇〇しか勝たん」など令和の若い世代が実際に使っている若者言葉で訳しています。この本をきっかけに万葉集を身近に感じてほしいです。		縦に開いて大迫力の「100かいだてのいえ」シリーズ。「次の階には誰が住んでいるのだろう？」と、わくわくしながらページをめくると、10種類の生き物の特色ある生活の様子が細部まで描かれています。一つ一つ違う部屋をじっくり観察するだけでなく、生き物たちの会話を想像しながら読み進めると面白いですよ。	
土庄町立中央図書館	草原につづく赤い道	吉村和敏	としょかんのよる	カトリーン・シェーラー
	長年多くの人を魅了してきた元気な赤毛の少女の物語「赤毛のアン」。その舞台となった島「プリンス・エドワード島」の写真集。緑の丘に真っ青な海、草原に伸びた1本の道、季節をいろどる花々にしんとした冬の世界、そこにたたずむ建物たち。しずかな部屋でゆっくりと眺めたい1冊です。		字が読めないきつねさんと字を読めるねずみさん。図書館がどんなところか知らないきつねさんにねずみさんは1冊の絵本を渡します。それがきっかけで夜の図書館に通いはじめたきつねさん。ねずみさんは図書館のマナーや利用方法も教えてあげました。うちの図書館の夜はどうなっているのかな？	

図書館名	推薦図書			
	タイトル	著者	タイトル	著者
小豆島町立図書館	魔女の宅急便シリーズ	角野栄子	面白くて眠れなくなる天文学	縣秀彦
	ジブリ映画で人気の魔女の宅急便ですが、映画で描かれているのはほんの一部です。コロコでの生活が続けるキキは新しい魔法を覚えたり、恋をしたり。いろいろな物を運んで、たくさんの人と出会いながらキキは成長していきます。最終巻では大人になったキキに会えます。シリーズの一気に読みをお勧めします。		流れ星が宇宙空間に漂う塵だということを知っている人は多いでしょう。でも、流れ星1個の重さがどれくらいなのか知っていますか？この本では身近な流れ星の話だけでなくブラックホールの正体など天文学の面白い話が盛りだくさんです。読んだ後は、きっと空を見上げたくくなります。	
三木町文化交流プラザ	最高のアフタヌーンティーの作り方	古内一絵	ひと粒のチョコレートに	佐藤清隆
	老舗ホテルで憧れのアフタヌーンティーチームへ移動した涼音。提案した計画が却下されてしまい頭を抱える彼女は、お客様や先輩、シェフ・パティシエである達也の隠れた努力を垣間見ることで自分なりの「最高のアフタヌーンティー計画」を考えていく。今日、頑張った自分になることで自分なりの「最高のアフタヌーンティー計画」を考えていく。今日、頑張った自分にご褒美をあげてみませんか？		「お菓子の王様」チョコレート。子ども大人も好きな人が多いですね。カカオ豆からおいしいチョコレートになるまでには、発酵の仕方、冷やし方など細かな技術と長い間の研究があったのです。チョコレートをつまみながら、親子で読んでみませんか？ junaidaさんの絵(え)もとても素敵(すてき)です。	
ライブラリーうたづ	銀河英雄伝説	田中芳樹	ちよっぴりながもちするそうです	ヨシタケシンスケ
	秋の夜長に長編SF小説を！初刊は1982年で、何度も漫画化アニメ化し、更には宝塚舞台化もされました。遙か未来、人類は宇宙に進出し、専制政治の銀河帝国と、共和制の自由惑星同盟に分かれ争っていました。そんな中、帝国・同盟双方に天才と呼ばれる人物が登場し、銀河の歴史が動き出します。		見開き2ページ完結の、小さなストーリーが続きます。全て伝聞形で「～そうです」で終わり、その内容にまったく根拠はありません。でも、読み終わると、「何事も難しく考えなくてもいいのかも」と心が軽くなる。子どもが読んでも大人が読んでもいい、ヨシタケシンスケさんの小さな絵本です。	
綾川町立図書館	教科書に載った小説	佐藤雅彦	葉っぱのフレディ いのちの旅	レオ・バスカーリア
	国語の教科書には、様々な小説が載っています。「文豪」と呼ばれる作家の作品に触れたのは、教科書が最初…という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？本を開けば、授業で習ったなつかしい記憶がよみがえる作品に出会えるかも！？さあ、手に取ってごらんください。		葉っぱのフレディは大きな木の太い枝に生まれました。友だちとたくさん遊んで、日光浴をして、毎日幸せでした。やがて、冬がやってきました。友だちは次々に木から離れて、残ったのはフレディとダニエルだけです。フレディは言います。「ぼく死ぬのがこわいよ」最後に木から離れたフレディが見たものは…	
多度津町立明徳会図書館	ライギョのきゆうしよく	阿部夏丸	赤川次郎ショートショート王国 観覧車	赤川次郎
	2000年度第46回小学校低学年の課題図書です。ちょうど1番上の息子が読書感想文を書く時の本で、私は頭を抱え込みました。なにこれ？こんな難しい本。これで感想文なんて書けないよ。これは哲学書？子どもなら素直に答えが出せるのかもしれないませんが…ぜひ秋の夜長、あなたも悩んでみてください。		赤川次郎さんのファンクラブの会誌に掲載されていたものを本にまとめた最新のショートショート集。ファンクラブの会員から募集したタイトルに著者が書き下ろした27の超短編。赤川ワールドの魅力がぎゅぎゅっと詰まった一冊です。どこから読んでもいいので、秋の夜長にもってこいの一冊です。	
まんのう町立図書館	星を編む	凧良ゆう	どんぐりと山ねこ	宮沢賢治
	本書は三編構成となっていて、いずれのストーリーも、主人公をはじめとする登場人物の自らの人生が思い通りにならないことに対する葛藤や、他人への憧れについて書かれています。誰しもが経験する理想とは異なる人生を歩んでいく中で「自分らしさ」とは何かを考えさせてくれる作品です。		一番えらいどんぐりは誰なのか？赤いずぼんをはいたどんぐり達は秋になると毎年同じ言い争いをしています。今年もすでに3日が経っており、山猫裁判長はすっかり困り果ててしまいました。そんな山猫を助けるべく、一郎の思いついたユーモアある判決とは？大人になっても記憶に残る不思議なお話です。	